

記載上の注意事項

1. 履歴書（様式1）

- ①「生年月日」欄の年齢は、採用予定日現在の年齢を記載してください。
- ②「学歴」欄には、高等学校卒業以降の学歴を記載してください。
- ③「免許」欄には、専門領域に係わる免許について、取得年月、免許の番号について記載してください。
- ④「学位」欄には、取得年月及び授与された大学名も記載してください。
- ⑤「職歴」欄には、常勤の職歴すべてについて記載し、職名、地位、機関名等も明記してください。
在職期間については、「年 月～年 月」のように記載してください。
- ⑥「外国での教育・研究歴」欄には、外国における1年以上の教育・研究歴すべてについて記載し、職名、地位、機関名、国名、活動内容等も明記してください。
期間については、「年 月 日～年 月 日」のように記載してください。
また、活動内容については、教育・研究・その他の区分を括弧書きにて記載してください。
※「職歴」欄と重複する場合も再度記載してください。
- ⑦「所属学会」欄には、学会名を記載してください。なお、その学会における役職等に該当する方は、それも記入してください。
- ⑧各欄のスペースが不足する場合は、適宜枠を広げてください。

2 (1). 業績目録（様式2-1）…Ⅰ. 学術論文

- ①業績目録は、年代（西暦）の新しい順に全てを記載し、分類ごとに一連番号を付けてください。なお、英文と和文は分けて記載してください。
- ②発表（発行）を予定しているものについては、掲載受理の承諾書、プログラム等を付けてください。
- ③著者、発表者が複数の場合は、全員の氏名を当該学術論文等に記載された順に記し、本人名にアンダーラインを付けてください。
- ④「その他」には、原著論文、総説、著書、症例報告以外のものを記載してください。
- ⑤引き続き二つ以上の論文が同一誌に掲載されている場合でも、同誌、Ibidなどとせずに誌名を記載してください。
- ⑥S C I 又はS S C I 掲載雑誌に掲載された論文については、論文番号を○印で囲むとともに、最新のIFと現在までの被引用数を記入してください。

2 (2). 業績目録（様式2-2）…Ⅱ. 外部資金獲得実績、特許、加入学会等

- ①科学研究費補助金、その他の助成金の受領実績、取得した特許等を記載してください。

3. 診療実績（様式3及び任意様式）

- ①様式3に記載されている指示に従い作成してください。

4. その他

- ①応募書類等は返却しませんので、あらかじめ御了承ください。